

令和3年1月18日

西仙北中学校
保護者の皆様へ

大仙市立西仙北中学校
校長 千葉 雅一
(公印省略)

「よりよい学校づくりのためのアンケート（後期）」の結果と御礼

厳寒の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜りまして衷心より感謝申し上げます。

さて、昨年12月に保護者の皆様からお子さんの姿や本校の教育活動に関してアンケートにご協力いただきました。ご多忙中のところ誠にありがとうございました。

つきましては、その結果がまとまりましたのでご報告いたします。

なお、アンケートから得られたデータや皆様からいただいた貴重なご意見は、生徒への指導、学習指導の工夫改善、指導計画や学校行事の見直し等、今年度のもとより、来年度の教育活動にも生かして参りたいと思っております。

今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■担当

大仙市立西仙北中学校

教 頭 後 藤 匡

TEL (0187)75-1108 FAX (0187)75-2735

「西仙北中学校教育活動等に関わるアンケート(12月)」(保護者)
「記述」に対する学校としての回答等

☆学校生活で気になること、ご意見やご要望等をいただきました。

◇ ……(前略)。学校で、もし災害があった場合の連絡方法はどうしたらいいのかなど、自宅や学校以外で災害に遭遇した場合については、前もって話し合う、確認し合うということの意識を強くもって、いざというときに備えておかないといけないと改めて感じています。

A ご指摘のとおり、災害時の学校から全保護者への確実な連絡や引き渡し等につきまして、これまで具体的な方法を周知しておりませんでしたので、できるだけ早い時期にご提案させていただきたいと思っております。それに伴い、来年度は、休み時間や放課後などの時間帯での避難訓練、さらには生徒の保護者への引き渡し訓練などを年間の教育計画に位置づけ、生徒の危機管理への意識向上に努めます。

◇ 他の保護者から、たまに学校でのいじめの話を知ることがあります。最近の落書きの話も、今のコロナの関係で子供たちの心も色々と複雑で、苦しくなってきたり行動だとして悲しいなと思えました。

A コロナ禍において子どもたちの精神的なストレスも少なからずあるのではないかと考えておりますが、だからと言って落書きなどの行為が許されるはずはありません。文面にありますとおり、昨年末、トイレの壁への落書きがあり、職員による指導はもちろん、全校集会での生徒会長からの熱い思いのこもった呼びかけとともに、生徒会執行部が中心となって落書きの有無のチェックやクリーンアップも行われました。幸いその後そのような行為は起きていません。

また、いじめについては、7月のアンケートの回答でお伝えしましたように、職員が日々生徒一人一人に目を向け、また生徒と教師がやりとり取りをするノート(タイムくん)などで早期発見に努めているとともに、そのような行為があった場合は早期対応を心がけています。しかしながら、以前SNSの使い方についてお願いしたとおり、学校ではなかなか発見しにくいケースもあります。保護者の皆様がお気づきになった際は、遠慮なく学校へお伝えくださるようお願いいたします。いじめに関しては、今後とも、時機を逸することなく解決を図れるように努めます。

◇ NISHISEN陸上や、にしせん駅伝・マラソン大会、校内合唱コンクールなど、保護者も見に行ってもいい行事なのかどうか分からないことがありました。前もって知っておきたいです。

A 「開かれた学校」を目指す本校ですから、保護者の皆様には、できるだけお子様の頑張っている姿をご覧いただきたいと考えております。コロナ禍ではありますが、行事等の参観につきましては、感染予防対策を講じながら、今後ともその都度ご案内を差し上げるようにいたします。学校行事以外(生徒会行事等)でも参観希望等ございましたら、学校へご連絡ください。

◇ 校門前の、送迎車からの降車場所は、一方通行をお願いしているはずですが、相変わらず逆走している方を見掛けます。石名坂方面から入ってきて、Uターンして戻る方もいます。見ていて危険です。今一度、周知をお願いしたいです。

A 年度当初の確認事項ではありますが、残念ながらご指摘のような車両が散見されます。改めてチラシ等を配付し、みんなが安全に通行できるように呼びかけていきます。

- ◇ 「PTA親子協働早朝草刈り作業」ですが、電柱間で分けられると高さが全く違うので、部活により負担が3倍以上になっている。手伝ってもらうにしてもせいぜい前後の数名で部活ごとの不公平感が凄いの、ローテーションをするなり考えて欲しい。
- ◇ 終わったところは他を手伝うことになっているが、下りカーブの先は見えないし、疲れているのにわざわざ下って来て手伝う人はいない。下方の範囲を狭くして、終わったら登りながら手伝う等範囲の見直しをお願いしたい。親の参加アンケートをとっているが、人数は参考になっていないのでは？
- A 校地内面積が大仙市内の学校で一番広い本校にとって、草刈り等の環境美化活動は生徒と本校職員だけでは絶対不可能でありますし、毎年多くの方々のご協力で行われている本PTA事業には、大変ありがたく思うと同時に、休日の朝早くからの活動に心苦しくも思っております。

ご指摘いただいたことは、確実に本事業を主催しておりますPTA環境部に伝え、不公平感の無いようお願いしていきたくと思います。また、参加人数の事前把握も確実にいき、用具の準備や除草箇所の割り当て等に反映していけるよう伝えていきます。今後も保護者の皆様からの協力で、参加者全員が充実感のある活動になるようPTA執行部と話し合っていきたいと思っております。

○次のようなご意見も頂戴しました。ありがとうございます。

いつもお世話になっています。今年はコロナの影響で「学校生活」も今までになかった環境の中での取組が多々あったことだと思います。しかし、そんな中でも学校主体の活動が行え、子ども達も、この状況でも自分たちらしく過ごして、笑い声が聞こえていると、学校へ通えているありがたさを感じています。感染予防等気が抜けない日々が続きますが、よろしく願いいたします。

頻繁に更新されるブログを見るのを楽しみにしています。子供たちの学校での様子がよくわかり、ありがたいです。中学校を卒業した子のお母さんからもたまに「ブログ見たよ、頑張ってるね」と声をかけてもらい、子供が中学生じゃなくなってもみんなブログを見てるんだなど、地域の方たちの中学校への関心の高さを感じることが出来ます。

高校受験に向かう中でわからないことばかりでしたが、様々な情報やアドバイスをいただき、ありがたいと感じております。コロナで自粛ムード漂う中、行事や活動を工夫して開催していただいたり、対応に配慮くださったり感謝しております。卒業式、参加できますようにと願うばかりです。

コロナ禍で行ったフリー授業参観が良かったと思えました。決まった特定の授業ではなくフリーの方が、普段の学習の様子が見られて、また保護者も空いている時間で見に行けるので良かったように思います。またやっていただけるとありがたいです。

もめごと(いじめ)があったときも、たぶん早い段階での学校側の対応を子どもから聞きました。子どもから話を聞いて心配していたのでとても安心しました。学校での出来事は、親はわからないことが多いです。先生方が動いていただけると心強いです。いじめる側、いじめられる側、他人事ではないので。

.....
すべてのご意見を掲載できなくて申し訳ありません。何かご不明な点、ご意見等がございましたら、遠慮無く担当までご連絡ください。
今後ともよろしくお願いいたします。